

# 教科・科目名：国語

履修学年・対象	1年	共通	5単位
使用教科書	出版社：光村図書	名称：国語1	
	出版社：三省堂	名称：現代の書写一・二・三	
副教材 (授業で使用)	出版社：明治書院	名称：はじめての評論文20選 改訂版	
	出版社：第一学習社	名称：意味から学ぶ頻出漢字3000	
	出版社：正進社	名称：新・国語の便覧	
授業の目 標・内容・進 め方	<p>中学1年生では、社説ノート、読書マラソン、漢字コンテストを通して、自ら学習に取り組む姿勢をもっとも重視します。まずは、これら三つに対する日頃の学習姿勢が大切です。</p> <p>授業では、評論文20選の教材を中心に扱っていきます。「要約」の練習を徹底し、文章の内容を十分に理解しているかどうかを確認します。</p> <p>小説では、本文の記述を頭の中でイメージし、映像化する練習を行っていきます。自分にとっての未知なる他者である登場人物の心情を、場面設定や時代背景と関連付けて考えていきます。</p> <p>また、G・S(グリーンスクール)新聞、短歌、俳句など、創意工夫した作品作りも行います。</p> <p>古典では、モーニングレッスンの漢文があります。こちらは故事成語を中心に、訓点をつけ、繰り返し音読することを重視します。</p> <p>古文では、有名作品の冒頭文暗唱、昔話、百人一首など、たくさんの作品を扱います。百人一首は、カルタ大会も行います。最後には宮沢賢治研究があります。</p> <p>漢字検定は4級合格が最低ラインです。できれば3級を取りましょう。</p>		
授業計画	4月	社説ノートの書き方、清書のポイント、古典常識、漢字4級	
	5月	『ある時間待ってみてください』、古文常識、漢文(読む順番)	第1回試験
	6月	小説、G・S新聞作り、古典冒頭文暗唱、漢文(訓点)	
	7月	『大人になれなかった弟たちに』、G・S新聞、古典冒頭文暗唱、漢文(訓点)	第2回試験
	夏休	社説、読書、漢字、作文、問題集、古典冒頭文暗唱、漢文	
	9月	『言葉のちぐはぐ』(言語論)、現代学生百人一首、故事成語	
	10月	『わたしのもの』(言語論)、漢検、冒頭文暗唱、故事成語	第3回試験
	11月	『少年の日の思い出』、和歌教養、故事成語	
	12月	『日本人はなぜ靴を脱ぐのか』(文化論)、百人一首、昔話、故事成語	第4回試験
	冬休	社説、読書、漢字、書初め、問題集	
	1月	Z会問題演習、漢検4級取得、百人一首、再読文字、昔話	
	2月	宮沢賢治研究、『文化とは何か』(文化論)『羅生門』、再読文字、昔話、書写	
	3月	宮沢賢治研究、『羅生門』、故事成語、昔話(動詞の導入)	第5回試験

教科・科目名：社会				
履修学年・対象	1年	4単位		
使用教科書	出版社：教育出版	名称：中学社会 地理 地域にまなぶ		
	出版社：学び舎	名称：ともに学ぶ人間の歴史 中学社会歴史的分野		
	出版社：帝国書院	名称：中学校社会科地図		
副教材 (授業で使用)	出版社：帝国書院	名称：図説地理資料 世界の諸地域NOW 2018		
	出版社：第一学習社	名称：最新日本史図表 初訂版		
授業の目標・ 内容・進め方	<p>週2時間ずつ地理的分野と歴史的分野を学ぶ。地理では、世界の国々、とくに人々の生活と自然環境に関する事柄を中心に学習し、夏休みの課題として環境地図作りに取り組む。また、グリーンスクールに向けて、地形図の読図・地図の活用についても学習する。東南アジアでは、グループごとに国を調べて発表してもらう。</p> <p>歴史では、日本の歴史を中心に、一部世界の歴史も交えて、人類・社会の進歩を中心に、人々の生活がどのように発展してきたのかを考える。地理・歴史ともにグループによる調べ学習と発表を適宜行う。</p> <p>地理・歴史の授業に必要な副教材を毎回必ず授業で使用するので、用意しておくこと。また配布プリントはしっかりとノートに貼り、失くさないように管理すること。</p>			
課題・提出物	年間3・4回程度授業ノート、新聞ノートを提出する。夏休みには、「身のまわりの環境地図」を作成して、環境地図展に参加する。			
授業計画	4月	地理・歴史学習の方法、世界の国々：人類の誕生と進化		
	5月	地形図の利用と読解	: 四大文明、日本の旧石器時代 第1回試験	
	6月	世界の地形と気候区分	: 縄文・弥生時代	
	7月	人々の生活と環境	: 古墳・大和政権、律令国家 第2回試験	
	9月	人々の生活と環境	: 律令国家の形成	
	10月	世界の諸地域(東アジア)	: 奈良時代と政治・社会 第3回試験	
	11月	世界の諸地域(東アジア)	: 平安時代の政治・社会	
	12月	世界の諸地域(世界の宗教)	: 摂関政治と院政 第4回試験	
	1月	世界の諸地域(東南アジア)	: 平氏政権と鎌倉幕府の成立	
	2月	世界の諸地域(東南アジア)	: 鎌倉時代の社会	
	3月	世界の諸地域(東南アジア)	: 元寇と鎌倉幕府の滅亡 第5回試験	
	長期 休暇	夏休み：私たちの身のまわりの環境地図の作成、新聞ノート		
		夏休み・冬休みなど：新聞ノート		

# 教科・科目名：幾何

履修学年・対象	1年	共通	2単位
使用教科書	出版社：大日本図書	名称：数学の世界1年	
副教材 (授業で使用)	出版社：数研出版	名称：体系数学 I (幾何編)	
	出版社：数研出版	名称：体系問題集数学1幾何編 発展	
授業の目標・ 内容・進め方	<p>中高一貫向けテキストである「体系数学」を中心に授業は進められる。授業進度は早く、内容は学年を超えてテーマごとに学んでいく。そのため復習はその日のうちに行い、まずはしっかりと基礎力をつけることを目標に取り組むこと。また、基礎力の定着度をモーニングレッスンの時間に行われる小テストによって確認することができる。</p> <p>幾何の授業では特に言葉の約束(定義)が多いので、これらをしっかり覚え、図形のもつ性質を学ぶよう心がけたい。また、後期から扱う「証明」のところでは、ものごとを論理的に考え、読んだ相手に伝わる文章を書くことが大切になる。パズルなどを使い、空間把握能力を鍛えることもある。</p>		
授業計画	4月	平面図形 直線と円・図形の移動	
	5月	平面図形 作図	第1回試験
	6月	空間図形 空間の直線と平面	
	7月	空間図形 多面体・立体のいろいろな見方	第2回試験
	夏休		
	9月	図形と合同 平行線と角・多角形の角	
	10月	図形と合同 三角形の合同条件	第3回試験
	11月	図形と合同 証明のすすめ方	
	12月	三角形と四角形 二等辺三角形	第4回試験
	1月	三角形と四角形 直角三角形	
	2月	三角形と四角形 平行四辺形	
	3月	三角形と四角形 平行線と面積	第5回試験

# 教科・科目名：代数

履修学年・対象	1年	共通	3単位
使用教科書	出版社：大日本図書	名称：数学の世界1年	
副教材 (授業で使用)	出版社：数研出版	名称：体系数学 I (代数編)	
	出版社：数研出版	名称：体系問題集数学1代数編 発展	
授業の目標・ 内容・進め方	<p>中高一貫向けテキストである「体系数学」を中心に授業は進められる。授業進度は早く、内容は学年を超えてテーマごとに学んでいく。そのため復習はその日のうちに行い、まずはしっかりと基礎力をつけることを目標に取り組むこと。また、基礎力の定着度をモニタリングレッスンの時間に行われる小テストによって確認する事ができる。</p> <p>代数の授業では新しい数の世界と文字式の扱いに慣れることが一つの大きな目標になる。ただ慣れるだけでなく、それらの持つ美しさや力を感じ取って欲しい。また、後期に学ぶ「関数」はこれからの6年間で特に広がっていく大きなテーマである。ノートパソコンに入れた関数ソフトを利用し、理解を深めることもある。</p>		
授業計画	4月	正の数と負の数	
	5月	式の計算	第1回試験
	6月	1次方程式	
	7月	連立方程式	第2回試験
	夏休		
	9月	連立方程式	
	10月	不等式・連立不等式	第3回試験
	11月	比例・反比例	
	12月	一次関数	第4回試験
	1月	一次関数	
	2月	一次関数・資料の整理と活用	
	3月	資料の整理と活用	第5回試験

# 教科・科目名 : 理科A

履修学年・対象	1年	共通	2 単位
使用教科書	出版社: 啓林館	名称: 未来へひろがるサイエンス1	
副教材 (授業で使用)	出版社: 浜島書店	名称: 最新 理科便覧 千葉県版	
	教育開発出版	中学の生物	
授業の目標・ 内容・進め方	授業は化学・生物・物理・地学の分野のうち、生物分野を学習する。50分授業を基本とし、観察や実験、レポート作成もとり入れる。授業内容は、中学校で学習する内容から高等学校で学習する内容を、幅広くとり入れる。基本的な内容から難易度の高い内容を時間をかけて学習する。さらに、実験や観察などの直接体験を通じて知識や思考力の充実をはかる。		
課題・提出物	通常授業課題、長期休暇課題、実験レポートなど		
成績評価の方法	定期試験結果80%、上記提出物・小テスト・授業態度評価20%		
授業計画	4月	前期 <植物のくらしとなかま>	
	5月	1. 花のつくりとはたらき	第1回試験
	6月	2. 水や栄養分を運ぶしくみ	
	7月	3. 栄養分をつくるしくみ	第2回試験
	夏休		
	9月	4. 植物のなかま分け	
	10月	後期 <動物の生活と生物の進化>	第3回試験
	11月	1. 生命を維持するはたらき	
	12月		第4回試験
	1月	2. 感覚と運動の仕組み	
	2月		
	3月	3. 動物のなかま、4. 生物の移り変わりと進化	第5回試験

# 教科・科目名：理科B

履修学年・対象	1年	共通	2単位
使用教科書	出版社：啓林館	名称：未来へひろがるサイエンス1	
副教材 (授業で使用)	出版社：教育開発出版	名称：中学の地学・物理	
	浜島書店	名称：最新理科便覧千葉県版	
授業の目標・ 内容・進め方	<p>◎目標・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活きている地球…大地の活動の様子や身近な岩石、地層、地形などの観察を通して、地表に見られる様々な事物・現象を大地の変化と関連付けて理解させ、大地の変化についての認識を深める。</li> <li>・身近で起こる不思議な現象…身近な事物・現象についての観察、実験を通して、光や音の規則性、力の性質について理解させるとともに、これらの事物・現象を日常生活や社会と関連付けて科学的にみる見方や考え方を養う。</li> </ul> <p>◎進め方</p> <p>授業はノート、プリントをもとに進める。また、必要に応じて生徒実験や演示実験、または情報機器を用いてスライドを見せるなどして理解を深める。地学、物理の両分野とも、教科書の内容に留まらず、高校、大学での学習内容に触れていく。</p>		
課題・提出物	夏休みの自由研究、実験レポート、演習プリント等		
成績評価の方法	定期テスト(70～80%)、実験レポート・自由研究・その他課題・授業中の活動など		
授業計画	4月	活きている地球 ①大地がゆれる	
	5月	①つづき	第1回試験
	6月	②大地が火をふく	
	7月	②つづき ③大地は語る	第2回試験
	夏休	自由研究	
	9月	③つづき	
	10月	光・音・力による現象 ①光による現象	第3回試験
	11月	①つづき	
	12月	②音による現象	第4回試験
	1月	②つづき ③力による現象	
	2月	③つづき	
	3月	まとめ	第5回試験

教科・科目名 : 英語				
履修学年・対象	1年	共通	6単位	
使用教科書	出版社: Z会	名称: NEW TREASURE STAGE 1		
副教材 (授業、課題 で使用)	出版社: Z会	名称: NEW TREASURE WORKBOOK		
	Z会	NEW TREASURE 文法問題集		
	CAMBRIDGE	Basic Grammar in Use (BGU)		
授業の 目標・内容 進め方	<p>&lt;モーニングレッスン&gt; オックスフォード出版のOxford Reading Tree (洋書)等を使って、多読活動を行う。語数を記録し、高校卒業までに100万語を目指す。</p> <p>&lt;英語AB&gt; 身の回りのことを英語で表現できるようになることを目標とする。教科書、副教材を用いて基本的な英語の語順を学習する。英語Aでは主にリスニング、音読練習に重点を置き、まずは耳から英語をインプットし体得していくことを目指す。英語Bでは教科書、副教材の内容に合わせてBGUや文法問題集を取り入れ、上記活動で体得した英語の語順やルールを、体系的な知識として定着を図る。また、教科書、副教材に加え、洋書を読み味わう体験をする。全体としてコミュニケーション活動を重視し、英語で発表する力も養っていく。</p> <p>&lt;英会話&gt; 外国人教師による分割授業を行う。</p>			
授業計画		英語A	英語B	
	4月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 1	BGU:Unit 1, 2, 61, 66	
	5月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 2	BGU:Unit 5, 6, 7, 60, 61, 71	第一回試験
	6月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 3, 4	BGU:Unit 60, 61, 65, 66, 67, 75, 77	
	7月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 5	BGU:Unit 5, 6, 7, 95	第二回試験
	8月			
	9月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 6	BGU:Unit 48, 62, 63	
	10月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 7, 8	BGU:Unit 31, 37, 3, 4, 8	第三回試験
	11月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 9, 10	BGU:Unit 10, 11, 12, 13, 14, 40	
	12月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 11	BGU: Unit 27, 28, 29	第四回試験
	1月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 12	BGU:Unit 30, 31, 32	
	2月	NEW TREASURE、WORKBOOK、文法問題集 Lesson 13, 14	BGU:Unit 38, 39, 78, 84, 85	
	3月		BGU: Unit 88, 89, 90, 91	第五回試験

# 教科・科目名：保健体育

履修学年・対象	1 年		共通		3 単位		
使用教科書	出版社：学習研究社		名称：中学保健体育				
副教材 (授業で使用)	出版社：大修館		名称：ACTIVE SPORTS				
	出版社：正進社		名称：保健学習ノート				
授業の目標 内容・進め方	<p>・健康でたくましい身体づくりをする。また、心肺機能や筋力が著しく成長する時期でもあるので、自分の身体に負荷を与えつつ、無理のないように運動を続けられるようにする。</p> <p>・安全に留意しながら、運動の楽しさを味わい、技術の向上を目指す。更に、運動を毎回こつこつと続けていくことで精神力をも鍛えていくようにする。</p> <p>・運動の理論と人間の身体の仕組みについて、正しい知識を得て、生涯を通じて健康な生活を送ることができるようにする。</p>						
課題・提出物	年間1～2回のノート提出						
成績評価の方法	平常点(積極性・意欲・態度)20～40%。運動技術の習熟度、知識とその理解60～80%(各種目配分)。						
授業計画	男子			女子			
	4月	集団行動・体づくり運動	スポーツテスト	スポーツテスト		体づくり運動	
	5月		水泳・剣道	ダンス	水泳	マット	
	6月	実技テスト		卓球	持久走	ソフトバレーボール	
	7月						卓球
	夏休						
	9月	ハンドボール・卓球	運動会練習		運動会練習(ダンス)		
	10月		保健	持久走	ラケットテニス		保健
	11月	サッカー	卓球・ソフトテニス		ラケットテニス		保健
	12月			実技テスト		筆記テスト	
	1月			実技テスト		筆記テスト	
	2月	実技テスト		筆記テスト			
	3月	実技テスト		筆記テスト			
家庭学習の仕方	日頃から体を動かす習慣をつけ、できるだけ運動に対して興味を持つようにする。柔軟性をつけるために、ストレッチ、体操等をするように心掛ける。取り組んでいるスポーツのルールはアクティブスポーツで確認すること。			ノートの取り方など			
	また、①水泳②保健および各種目のルールは筆記試験を行う。			A4ファイルにプリントを保存すること。授業で使用したプリントは各自で予復習し完成させておくこと。12月に提出する。			



教科・科目名 : 音楽1			
履修学年・対象	中学1年	共通	1.5単位
使用教科書	出版社:教育芸術社	名称:中学生の音楽1	
	出版社:教育芸術社	名称:中学生の器楽	
副教材(授業で使用)	教育芸術社	音楽のキャンパス1	
	音楽之友社	レッツコーラス[ベストソング]	
授業の目標・内容・進め方	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変声期に応じた発声の仕方を身に付ける</li> <li>・多様な音楽への興味や関心を深める</li> <li>・アルトリコーダーの奏法を生かし、演奏技術を伸ばす</li> <li>・歌唱、楽器演奏、鑑賞を通じて、音楽の楽しさを体感する</li> </ul> <p>【内容・進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱、演奏:姿勢に気をつける。曲中の用語などを確認する</li> <li>・鑑賞:作品について考察し、感想・気づいた点などをまとめる</li> <li>・合唱の曲(課題曲)は随時取り入れる。</li> <li>・前期後期入れ替えのため(0.5時間分)、内容はクラスごと適正に選択。</li> </ul>		
授業計画	4月	歌唱「校歌」「夏の思い出」	
	5月	歌唱「主人は冷たい土の中に」ミュージカルから「エーデルワイス」	
	6月	アルトリコーダー基礎練習 鑑賞「春-第1楽章-」	
	7月	アルトリコーダー練習「聖者の行進」他 合唱祭に向けて	実技試験
	夏休		
	9月	合唱祭に向けて	実技・筆記
	10月	合唱祭に向けて アルトリコーダー	
	11月	合唱祭に向けて 芸術鑑賞会に向けて	
	12月	鑑賞「魔王」 アルトリコーダー	実技試験
	1月	鑑賞「日本の音楽」「映画音楽」 アルトリコーダー	
	2月	3年生を送る会に向けての合唱 アルトリコーダー	実技・筆記
	3月	歌唱、アルトリコーダー、鑑賞	

教科・科目名 : 家庭			
履修学年・対象	中学1年	1 単位	
使用教科書	出版社：東京書籍	名称：新しい技術・家庭	
副教材 (授業で使用)	出版社：地域教材社	名称：食生活と自立	
授業の目標・ 内容・進め方	<p>生活に必要な基礎的な知識と技術を習得し、ものづくりの楽しさを知る。食生活では、基本的な栄養学を中心に学習し実生活にいかす。また調理実習を行い、調理の基本を身につける。</p> <p>被服分野では、自分で衣服の補修ができることを目的とする。基礎縫いでは、並縫いやボタン付けを行う。基礎縫いで学んだことを活かし、ペットボトルホルダーを制作する。フェルトカバーには刺繍もほどこす。</p>		
授業計画	4月	グリーンスクールに向けて (調理の基本)	
	5月	食生活 食事の役割	
	6月	基礎縫い (並縫い、本返し縫い、半返し縫い)	
	7月	基礎縫い (まつり縫い、ボタンつけ、スナップつけ)	調理実習
	夏休		夏休み課題
	9月	食生活 食事の役割	
	10月	食生活 食事の役割	
	11月	ペットボトルホルダー製作 (巾着 脇縫い)	
	12月	ペットボトルホルダー製作 (巾着 袋口部分)	冬休み課題
	1月	ペットボトルホルダー製作 (フェルトカバー)	
	2月	ペットボトルホルダー製作 (フェルトカバー刺繍)	調理実習
	3月	ペットボトルホルダー製作 (フェルトカバー仕上げ)	

教科・科目名 : 技術		
履修学年・対象	中学1年	1単位
使用教科書	出版社:東京書籍	名称:新しい技術・家庭
副教材 (授業で使用)	出版社:	名称:
授業の目標・ 内容・進め方	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの基本的な使い方。</li> <li>・基本設定について。他教科でも使用しますので自分で設定を行っていきます。教科からの連絡が必要な時は持ってくるように。</li> <li>・学校内でもLANに接続しますが、自宅でもできるように設定し、自宅で復習と自分で調べ学習などもするようにします。</li> </ul> <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションとWebページの作成です。</li> </ul>	
授業計画	4月	コンピュータの使い方 キーボード ワード
	5月	校内LANの接続と活用 (インターネット入門)
	6月	ネチケット、調べ学習、エネルギーの利用など
	7月	メールの設定、エクセルの基本
	夏休	
	9月	
	10月	プレゼンテーション (パワーポイントの使い方)
	11月	ホームページ作成(学校紹介)
	12月	ホームページ作成 (htmlの利用)
	1月	ホームページ作成 (リンク先チェックなど)
	2月	ホームページ作成 (ネット上で公開)
	3月	プレゼンテーションの練習

教科・科目名：美術 1			
履修学年・対象	中学 1年	共通	単位 1.5
使用教科書	出版社：日文	名称：中学校美術1	
副教材 (授業で使用)	出版社：浜島書店	名称：感じる、表す 美術	
	副教材は3年間使用		
授業の目標・内容・進め方	<p>{目標}①発想力、創造力、の育成 ②美術の基本、色の理解、デッサンを通し観察力、集中力をつける。</p> <p>{内容}①ボックスオブジェ ②小単元課題 マンセルシステム、デッサン、クロッキー 美術史検索クイズ、陶芸 など</p> <p>{進め方}①前期イメージを練りながら素材と取り組み、じっくりと作品を作りこむ。増穂祭で展示 ②後期スケッチブックに制作、マンセルシステムによる色相、対比についての学習、後半はデッサンを実施、ともに小単元で制作を重ね、集中力や実践力を育成する。③ノートパソコンを使用し、検索しながら美術史の知識を深める。</p>		
授業計画	4月	ボックスオブジェ① 素材集め、プランニング、イメージを練る	前期
	5月	ボックスオブジェ① 素材集め、制作、空間構成、場を作る	( )組
	6月	ボックスオブジェ① 制作、イメージを具体化していく	陶芸など
	7月	ボックスオブジェ① 制作、仕上げ、色の工夫	
	夏休	美術の世界を知ろう I (ワークシート) 美術館に行こう	レポート
	9月		作品提出
	10月	色についてマンセルシステムの説明	( )組
	11月	色についてマンセルシステムの実施 色相環	後期
	12月	色についてマンセルシステムの実施 対比	
	1月	デッサン 明暗と立体感について	陶芸など
	2月	デッサン 剥製など静物デッサン	
	3月	美術の世界を知ろう II (ワークシート)。パソコン検索	作品提出